

ボランティア 情報 いずみ

Vol.27

平成26年9月



東出水保育園（保育体験）

P 2～P 3…サマーボランティア大特集

P 4～P 5…学校シリーズ

（米ノ津小学校、荘中学校）

P 6……………ボランティア紹介

イベント案内（ボランティア’ズパーティ・
リサイクル&ハートフルボランティア）



ボランティア事業は、皆様の福祉に対する理解と善意による“赤い羽根共同募金”の配分金で行っています



社会福祉法人 出水市社会福祉協議会

URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/1735/>

サマーボランティアQ&A



Q サマーボランティアってなあに？

A 出水市内の小・中・高校生が、夏休みの期間を利用して保育園、高齢者施設などのボランティア体験に熱い青春を捧げ、思いやりの心や、共に生きる福祉の心を育むとともに、ボランティア活動をはじめめるきっかけづくりのための活動です。

Q 何年生から参加できるの？

A 小学5年生～高校3年生までの児童・生徒が対象になります。
夏休み前に学校を通じて募集します。

Q ボランティア活動について何も知らなくていいの？

A 事前学習で、ボランティアの基礎知識や注意事項について学びます。

Q どんな活動をしたの？

A 保育体験・給食サービス職員体験・児童クラブボランティア体験・高齢者施設ボランティア体験学習などです。このページにいろいろな活動の写真と参加者の感想を載せているので見てね。



顔

さわやかに

米ノ津東小学校六年 野澤 愛梨
自分の地域のお年寄りにもやさしく声をかけたいと思った。今日の体験をこれからの日常生活に生かしていきたい。

出水中央高校三年 高内 瑞希
名前で呼ぶことで、ぐっと距離が縮まり昨日よりも遊びの内容も、共に充実していました。小さい子どもでもそれぞれに個性があって、例えば、食べるスピードもさまだまだけれども、できるだけ急かさないうちに笑顔で接する先生を見て、とても私自身に残るものがありました。

蕨島小学校五年 上床有日桜
今日、ボランティアに行つて本当に良かったと思っています。明るく元気な方ばかりでした。とても仲良くなれて、帰る時には、幸せな気持ちでいっぱいでした。



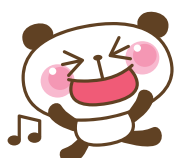
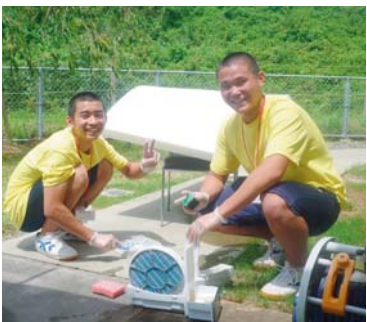
笑顔でおはなし

踊りもきまったね

受入れ施設から一言！

児童クラブ指導員 川本千恵美
七夕づくり、外遊び、お茶会など子どもたちと一緒にいろいろな体験してもらいました。外遊びでは、ドッジボールを行い、身体いっぱい使って遊んでもらい子どもたちも大喜びでした。

暖らん管理者 畠山 良子
子どもたちのやさしい声かけや一緒にやったゲーム等で利用者さんのたくさん笑顔や笑い声がありました。これからもやさしい気持ちを忘れないでください。





心やさしく笑

出水中央高校三年 岩田 美咲
「コミュニケーションをとる時間が多かった。一緒に将来の話をすると、「後悔しないように今頑張るんだよ」と貴重なアドバイスを頂いたりして、自分達の方が元気をもらった。また、広告を見ながら何が食べたいかとか何気ない話もし、楽しい時間をすごせた。普段、高齢の方と関わる機会も少なく、同じ年の人、また家族ばかりと話しているため、何を話せばいいのかわからなかったが、いつも通りでいいことが分かった。」

江内小学校教諭 徳永 沙織
子どもたちの発表の後、涙を流して喜んでくださった方がたくさんおられ、ボランティアをすることの意義や、素晴らしいさをあらためて実感することができた。
今後、進んでボランティアができる子どもを育てていきたいし、自分自身もボランティアをしたい、ききたいと思った。

体験施設 (順不同)

出水市立保育園 (東出水・出水・西出水・米ノ津・福ノ江・野田)
愛育保育園、えいふく保育園、鹿島保育園、沖田保育園、わかたけ保育園、もみじ保育園、大久保さくら保育園、しもする保育園、江内みかん保育園、慈光幼稚園、鶴寿園、出水の里、ニューライフいずみ、ラ・フォンテいずみ、鶴寿会たかおの、野田の郷、てまり、いこい、暖らん、野菊、児童クラブ

ご協力ありがとうございました



学校をボランティア協力校として指定しています。
をされています。

学 校 の 紹 介

米ノ津小学校

米ノ津小学校は、「やさしく 力のある 米ノ津の子」をキャッチフレーズに掲げ、全校児童253名で、いきいきと楽しい学校生活を送っています。

ボランティア活動では、ボランティア委員会を中心に年間を通して行われる「アルミ缶回収活動」や12月に行う「赤い羽根募金」などの活動を全校児童で取り組んでいます。また、地域に貢献するという思いのもと、様々なボランティア活動にも取り組んでいます。

● 米ノ津小学校の主なボランティア活動 ●

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ① 校内清掃・学級園の手入れ（年間・全校児童） | ④ 福祉施設への訪問・交流活動（8月・希望者） |
| ② アルミ缶回収活動（年間・全校児童） | ⑤ 出水養護学校との交流（10月・6年生） |
| ③ 出水養護学校への訪問（5月・6年生） | ⑥ 赤い羽根募金活動（12月・全校児童）など |

▶福祉施設への訪問

利用者の方の車いすの移動や食事介助をしたり、歌やダンスの披露をしたり、楽しく過ごすことができました。



▶アルミ缶回収活動

ボランティア委員会の子どもたちを中心に、車いすの購入を目標にして週2回、アルミ缶回収活動を行っています。



▶福祉施設への車いすの贈呈

昨年度は、集めたアルミ缶で車いすを購入し、福祉施設へ寄付することができました。



▶出水養護学校との交流

出水養護学校の児童とレクリエーションやグループ活動を行い楽しく交流することができました。



学校シリーズ

出水市社会福祉協議会では、市内の小・中・高・養護それぞれ、学校の状況にあったボランティア活動

学校の紹介

荘中学校

荘中学校は、全校生徒34名の小規模校です。生徒一人ひとりが自分の役割や立場に責任を持ち、学校行事や地域活動に明るく前向きに取り組んでいます。お互いに支え合ったり、助け合ったりする中で、ボランティアの心を育てています。

▶ ツルクラブ活動

毎年冬になると渡来するツルたちの保護活動は、今年でもう55年目を迎えました。自然保護と人との共存を目的とした羽数調査は、早朝5:30から1時間半近くインジケータ（数取り機）を押し続けます。ツルガイドは、冬休みに観察センターに来所される方々に、ツルの知識や出水のよさを説明します。活動をつないでこられた先輩や地域、ツル保護会の方々のご協力により、渡来するツルは、毎年万羽を超えます。これからも、出水の自然とツルを守るために誇りを持って頑張ります。



◆羽数調査◆



◆いろんな研修会での発表◆



◆ボランティアガイド◆

▶ ボランティア活動体験学習

毎年8月に福祉施設を訪問して、高齢者の介護や施設の清掃などのボランティア活動をしています。また、生徒会が中心になって赤い羽根や緑の羽根の募金活動などにも取り組んでいます。



▶ 朝のボランティア活動

毎朝、登校したら、各自で場所を見つけたり、生徒会が放送で場所をお願いしたりして、自主的に清掃活動などに取り組んでいます。





ちょボランド

ちょボラ:ちょっとしたボランティアのこと。
あなたのまわりのちょボラさんを教えて下さい。



野田女子高ボランティア同好会

顧問の小正先生、迫田先生と13名の生徒で5月に発足。台風後の6月4日に正門前の道路清掃と、夏休み明けの9月3日に、いつも多くの生徒がお世話になっている野田郷駅前の清掃を行いました。

授業や部活の話などしながら楽しく活動。すっかりきれいになった道路を見て、「きれいになると気持ちが良い」「いろんなボランティアをやりたい」と話してくれました。



敬老の日の祝賀会で踊りを披露しました

野田小学校5年 東畠呂句朗君

自治会、施設での祝賀会で、曲に合わせての素早い衣装がえやみごとな踊りが、招待された方々に大変喜ばれました。



御案内



ボランティア'ズパーティ

～ボランティアの交流と啓発の手づくりのパーティ～

- ◎目 時 平成26年11月22日(土)
10時00分～14時00分
- ◎場 所 たかおの交流館
- ◎参加料 無料
- ◎問い合わせ先
たかおの交流館
☎64-2423

フリーマーケット
体験や飲食コーナー
歌や踊り
プレゼントもあるよ!!
みんな来てね!



リサイクル&ハートフル ボランティア体験

- ◎日 時 ▶平成26年11月29日(土) 9時00分～16時00分
- ◎場 所 ▶市社会福祉会館および市内福祉施設
- ◎対象者 ▶市内小学5～6年生
- ◎募集人数 ▶20名 ※定員になり次第締め切ります
- ◎問い合わせ ▶出水市社会福祉協議会
☎63-4180

チラシやペット
ボトルなどを使って
いろいろな物を
作るよ。



出水市社会福祉協議会

- ◆本 所 TEL 63-2140 ◆たかおの交流館 TEL 64-2423
- ◆高尾野支所 TEL 82-4850 ◆野田支所 TEL 84-2066

編集後記 夏休みの黄色いTシャツ、さわやかにやさしい心を伝えてくれたサマーボランティアでした。
この体験が多くの人に感動を与え、笑顔が生まれたことに感謝します。